

西成区北西部地域包括支援センター

北西部だより

2019年春号

地域包括支援センターは大阪市の委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。



包括支援センターって何をしているところですか？

包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です。
大阪市からの委託を受けているところですので安心ですよ。
病院や役所とも連携して動いています。
平日は午後 7 時まで、土曜日は午後 6 時まで開いているので仕事をして
いるご家族でも来所しやすくなっています。



東出 そよ美

北西部地域包括支援センターは鶴見橋商店街となにわ筋の
交差点の角にあってとても分かりやすいです。
それだけではなく、地域の食事会や商店街のイベントなどにも
参加して出張相談をしています。



福嶋 保子



松隈 愉香

包括支援センターでは総合相談だけではなく、虐待の通報を受けたり、認知症に
なっても家で過ごせるように成年後見制度の相談に乗ったり、高齢者の権利を守
る仕事をしています。
また地域や学校で簡単な講座を行ない啓発にも努めています。



寺岡 恵

他にはケアマネジャー向けの勉強会をしたり、いつまでも元気で
過ごせるように介護を予防する教室も開催しています。
令和になってもよろしくお願いいたします。



ケアマネジャー向け勉強会

2月14日(木)、ケアマネジャー向け勉強会を開催しました。

今回は、「自立支援につながるケアマネジメント」というテーマで、大阪介護支援協会の海原 義公氏に話をいただきました。講義のあとは、生活支援コーディネーターと見守り相談室からも話をいただき、地域の人が気軽に参加できる場の紹介や認知症高齢者の行方不明時の早期発見協力依頼がありました。

ケアマネジャーからは「その人に合った興味、できることに着目して、今後対応してみたいと思います」や「援助者のかかわり方で利用者の意欲を高められるという点は考えさせられました」といった意見をいただきました。



自立支援型ケアマネジメント検討会

自立支援型ケアマネジメント検討会議が始まりました。

この会議では、介護保険のサービスを利用されている高齢者の方の状態が悪化せずに、元気になるように介護職だけではなく、医師や理学療法士といった医療の専門家にも参加していただいている会議です。

この会議で話し合われたことは各包括が小会議という形でケアマネジャーへも伝達しています。



家族会&映画上映会を開催しました

3月30日(土) 11:00から『西成区認知症の人と家族の会』を、13:30から映画鑑賞会を開催しました。家族会では前回に引き続き、ICT機器を活用した見守り支援システムの話がありました。これはGPSの入った靴を履くことによって、行方不明になったときに探すことができるシステムです。皆さんやはり興味津々で、「充電はどうするの?」や「どうやって探すの?」などの質問が次々と飛び出していました。北西部地域包括支援センターでは、今後見守り支援システムがうまく活用できるのか、実際に使って試してみたいと考えています。興味のある方は北西部地域包括支援センターまでご連絡ください。映画鑑賞会では『徘徊~ママリン87歳の夏』を上映して、その後茶話会をしました。あいにくの雨のため参加していただいたのは少人数でしたが、大いに盛り上がり楽しい雰囲気でした。



西成区北西部地域包括支援センター
西成区鶴見橋 2-12-23 アジュールコート 1階
TEL 06-6568-8400
月~金曜日: 午前9時~午後7時
土曜日: 午前9時~午後6時

梅南・橘ランチ
西成区松 3-1-16 はぎのさと別館
TEL 06-6656-0322
月~金曜日: 午前9時~午後5時30分